

2020年度 第3四半期決算 説明資料

2021年1月28日

四国電力株式会社

目次

連結決算のポイント

1

I. 2020年度 第3四半期 連結決算の概要

- 収支概要 2
- 販売電力量 3
- 発電電力量 4
- 収支明細 5
- セグメント情報 7
- 財政状態 8

II. 2020年度 連結業績予想および配当予想

9

2020年度 第3四半期決算 補足データ

- 電化住宅採用戸数の推移 10
- 化石燃料の消費実績 11
- 出水率、主要諸元の需給関連費への影響額等 12
- 燃料費調整制度による期ずれ影響 13
- 設備投資額（連結） 14
- 再生可能エネルギーの固定価格買取制度 16

連結決算のポイント

【2020年度 第3四半期決算】

〔売上高〕 販売電力量の減や燃料費調整額の減等により小売販売収入が減少したほか、伊方発電所3号機の停止に伴う供給余力の減等により卸販売収入も減少したことなどから、前年同期に比べ341億円減収の5,097億円。

〔営業費用〕 伊方発電所3号機の停止影響はあったが燃料価格の低下等から、需給関連費がほぼ前年並みにとどまるなか、発電停止等により原子力バックエンド費用が減少したほか、修繕費も減少したことなどから、前年同期に比べ160億円減少の4,918億円。

〔利益〕 前年同期に比べ、営業利益は182億円減益の178億円、経常利益は189億円減益の150億円、また、親会社株主に帰属する純利益は、144億円減益の98億円。

【2020年度の業績予想】

〔売上高〕 卸販売収入や燃料費調整額の減等により、前年度に比べ、481億円減収の6,850億円と想定。

〔利益〕 伊方発電所3号機の稼働減や総販売電力量の減少等により需給関連収支が悪化することなどから、前年度に比べ、営業利益は192億円減益の120億円、経常利益は179億円減益の100億円、親会社株主に帰属する当期純利益は110億円減益の70億円と想定。

【2020年度の配当予想】

○ 期末配当については、前期実績と同額の1株当たり15円を実施予定。

(1株当たりの年間配当額 30円)

I. 2020年度 第3四半期 連結決算の概要

収支概要 (収支の明細は5～6ページ参照)

(億円)

	2020年度 第3四半期	2019年度 第3四半期	前年差	伸び率
売上高	5,097	5,438	▲ 341	▲ 6.3%
営業費用	4,918	5,078	▲ 160	▲ 3.1%
営業利益	178	360	▲ 182	▲ 50.3%
支払利息ほか	28	20	8	36.5%
経常利益	150	339	▲ 189	▲ 55.7%
法人税ほか	52	96	▲ 44	▲ 46.0%
親会社株主に帰属する 純利益	98	242	▲ 144	▲ 59.6%

(百万kWh)

	2020年度 第3四半期	2019年度 第3四半期	前年差	伸び率	主な差異理由
小売販売	15,960	16,417	▲ 457	▲ 2.8%	・新型コロナウイルス感染症によるマイナス影響など
電 灯	5,605	5,645	▲ 40	▲ 0.7%	
電 力	10,356	10,772	▲ 416	▲ 3.9%	
卸販売	4,109	6,232	▲ 2,123	▲ 34.1%	・伊方発電所3号機の停止に伴う供給余力の減など
総販売電力量	20,069	22,649	▲ 2,580	▲ 11.4%	

※ 決算日において未確定であるインバランス電力量等は含めていない。

四国4県都の平均気温

(℃)

	6月	7月	8月	9月	6-9月平均
実績	24.2	25.7	29.9	25.2	26.3
平年差	1.4	▲ 1.1	2.1	0.7	0.8
前年差	1.0	▲ 0.4	1.9	▲ 1.1	0.4

	10月	11月	12月	10-12月平均
実績	18.9	14.8	8.3	14.0
平年差	0.1	1.4	0.0	0.5
前年差	▲ 2.1	0.7	▲ 1.4	▲ 0.9

(百万kWh)

		2020年度 第3四半期	2019年度 第3四半期	前年差	伸び率	備考
自 社	水 力	1,959	1,804	155	8.6%	・出水率 102.6% → 102.6%
	原 子 力	-	5,894	▲ 5,894	-	・原子力利用率 100.3% → 0%
	新 工 ネ	5	5	0	0.1%	
	火 力	8,749	7,516	1,233	16.4%	
他 社 受 電		11,495	9,426	2,069	22.0%	・うち水力 981 → 1,029 ・うち新工ネ 2,956 → 3,546

※決算日において未確定であるインバランス電力量等は含めていない。

収支明細

(億円)

(差異理由：億円)

			2020年度 第3四半期	2019年度 第3四半期	前年差	伸び率
売上高	電 気 事 業	小売販売収入	3,017	3,289	▲ 272	▲ 8.2%
		卸販売収入	322	510	▲ 188	▲ 36.9%
		その他収入	1,076	952	124	13.0%
		小計	4,417	4,752	▲ 335	▲ 7.1%
	その他事業	680	686	▲ 6	▲ 0.8%	
	合計	5,097	5,438	▲ 341	▲ 6.3%	
営業費用	電 気 事 業	人件費	399	373	26	6.9%
		燃料費	384	493	▲ 109	▲ 22.0%
		購入電力料	1,620	1,486	134	9.1%
		減価償却費	365	368	▲ 3	▲ 0.8%
		修繕費	390	457	▲ 67	▲ 14.6%
		原子力バックエンド費用	20	138	▲ 118	▲ 85.0%
		その他費用	1,132	1,151	▲ 19	▲ 1.6%
	小計	4,314	4,469	▲ 155	▲ 3.5%	
その他事業	604	609	▲ 5	▲ 0.8%		
	合計	4,918	5,078	▲ 160	▲ 3.1%	
営業利益	178	360	▲ 182	▲ 50.3%		
支払利息ほか	28	20	8	36.5%		
経常利益	150	339	▲ 189	▲ 55.7%		
法人税ほか	52	96	▲ 44	▲ 46.0%		
親会社株主に帰属する 純利益	98	242	▲ 144	▲ 59.6%		

【小売販売収入】

- ・販売電力量の減 (▲ 71)
- ・燃料費調整額の減 (▲199) 他

【その他収入】

- ・再エネ買取制度に基づく交付金の増 (+118) 他

【人件費】

- ・退職給付に係る数理計算上の差異の償却増 (+28) 他

【需給関連費（燃料費+購入電力料）】 +26

- ・原子力の稼働減 (+230)
- ・小売販売電力量の減 (▲ 21)
- ・卸販売電力量の減 (▲ 95)
- ・水力の増 (▲ 9)
- ・新エネ購入電力量の増 (+112)
- ・火力単価の低下 (▲193) 他

		2020年度 第3四半期	2019年度 第3四半期	前年差
全日本 C I F	石炭 (\$/t)	76	105	▲ 29
	原油 (\$/b)	39	68	▲ 29
	LNG (\$/t)	369	495	▲ 126
為替レート (円/\$)		106	109	▲ 3

【修繕費】

- ・火力関係工事の減 (▲64) 他

【原子力バックエンド費用】

- ・原子力稼働減に伴う再処理費および高レベル廃棄物処分費の減 (うちkWh連動分 ▲ 94)

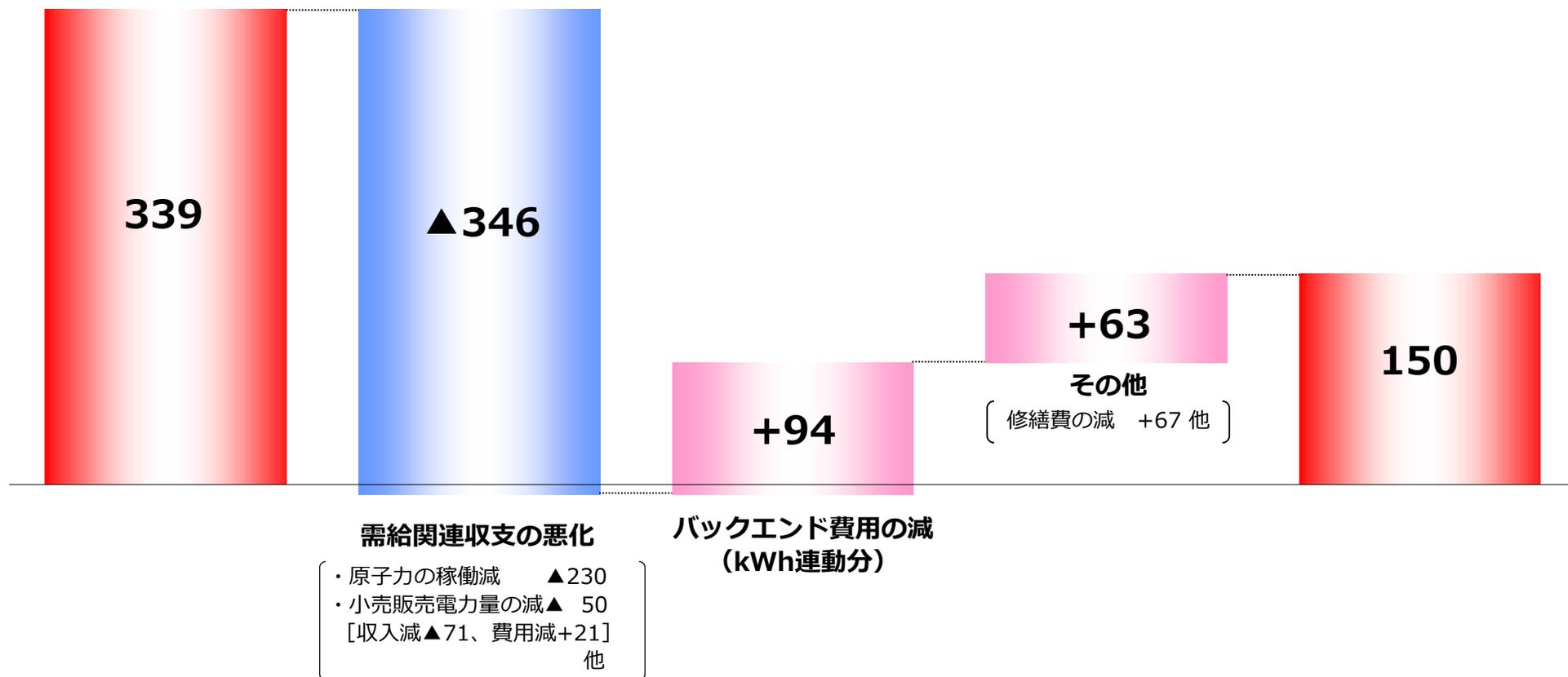
【経常利益(連結) 前年との差異内訳】

経常利益

2019年度
第3四半期

(単位：億円)

2020年度
第3四半期



(億円)

		2020年度 第3四半期	2019年度 第3四半期	前年差	主な差異理由 (内部取引消去前)	
連 結		売上高 5,097	5,438	▲ 341		
		営業利益 178	360	▲ 182	-	
セ グ メ ン ト (内 部 取 引 消 去 前)	電気事業	発電・販売	売上高 4,195	4,711	▲ 516	小売販売収入の減(▲272) 他
			営業利益 14	181	▲ 167	需給関連収支の悪化 他
		送配電	売上高 1,419	1,342	77	再エネ購入電力量の増に伴う交付金の増(+91) 他
			営業利益 79	90	▲ 11	退職給付に係る数理計算上の差異の償却増 他
	情報通信事業		売上高 325	323	2	
			営業利益 52	54	▲ 2	
	建設・エンジニアリング事業		売上高 333	338	▲ 5	
		営業損益 ▲ 0	0	▲ 0		
エネルギー事業		売上高 149	183	▲ 34	石炭販売事業の減(▲14)、LNG販売事業の減(▲10) 他	
		営業利益 22	13	9	燃料価格の低下に伴うLNG購入費用の減 他	
その他事業		売上高 344	374	▲ 30		
		営業利益 7	17	▲ 10		

＜参考＞設備投資額

(億円)

	2020年度 第3四半期
電気事業（発電・販売）	321
（うち西条1号機リプレース）	(122)
（うち伊方発電所にかかる安全対策工事）	(102)
電気事業（送配電）	161
情報通信事業	33
建設・エンジニアリング事業、エネルギー事業、その他事業	41
合 計	557

(億円)

	2020年度 第3四半期末	2019年度末	増 減	主な増減理由
資 産	13,969	13,736	233	
（事業用資産）	(8,490)	(8,430)	(60)	<ul style="list-style-type: none"> ・設備投資 +536 ・減価償却 ▲434 他
（投資等）	(4,344)	(4,181)	(163)	<ul style="list-style-type: none"> ・新居浜LNG(株)、海外事業等への出資・融資 + 92 ・たな卸資産の増 + 42 他
負 債	10,674	10,469	205	
（社債・借入金）	(7,575)	(7,170)	(405)	<ul style="list-style-type: none"> ・社債の増 +250 ・長期借入金の増 +155
（未払費用等）	(3,098)	(3,299)	(▲ 201)	<ul style="list-style-type: none"> ・未払費用・買掛金の減 ▲159 他
純 資 産	3,295	3,266	29	
（利益剰余金）	(1,858)	(1,821)	(37)	<ul style="list-style-type: none"> ・親会社株主に帰属する純利益 +98 ・配当金の支払い ▲ 62

自己資本比率	23.4%	23.6%	▲ 0.2%
--------	-------	-------	--------

Ⅱ. 2020年度 連結業績予想および配当予想

2020年11月に公表した内容から変更なし

連結業績予想

		(億円)	
		2020年度予想	<参考> 2019年度実績
売	上 高	6,850	7,331
営	業 利 益	120	312
経	常 利 益	100	279
親会社株主に帰属する	当期純利益	70	180
1株当たり	当期純利益	34円	88円

電力販売予想

		(億kWh)	
		2020年度予想	<参考> 2019年度実績
小 売 販 売	電 灯	82.2	81.6
	電 力	138.0	142.2
	計	220.2	223.9
卸 販 売		42.7	74.2
総販売電力量		262.9	298.2

1株当たり配当金

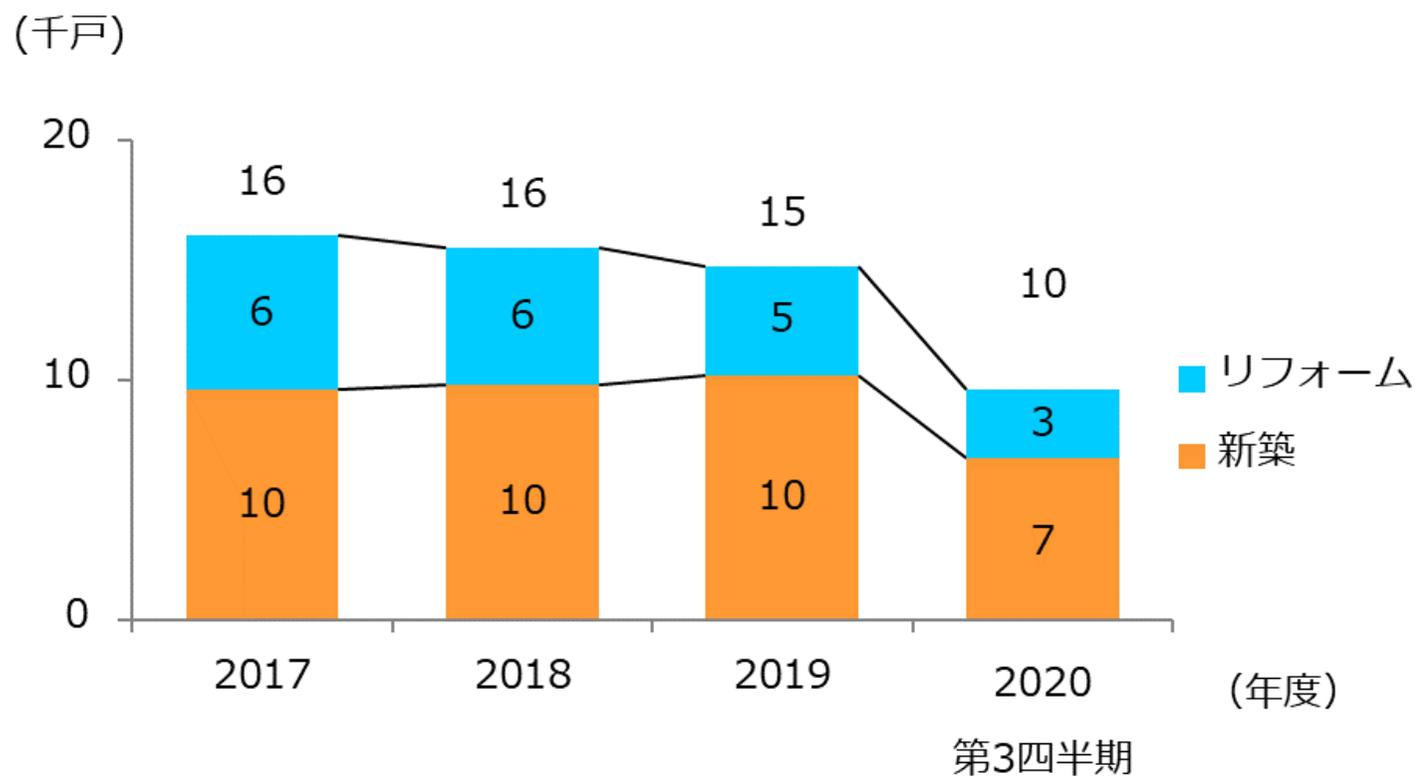
		2020年度	<参考> 2019年度実績
中	間 配 当	15円	15円
期	末 配 当	15円(予想)	15円

前提諸元

		2020年度予想	<参考> 2019年度実績
原子力利用率 (%)		0.0	75.4
石炭CIF価格 (\$/t)		77	101
原油CIF価格 (\$/b)		40	68
為替レート (円/\$)		107	109

2020年度 第3四半期決算 補足データ

- 電化住宅採用戸数の推移
- 化石燃料の消費実績
- 出水率、主要諸元の需給関連費への影響額等
- 燃料費調整制度による期ずれ影響
- 設備投資額（連結）
- 再生可能エネルギーの固定価格買取制度

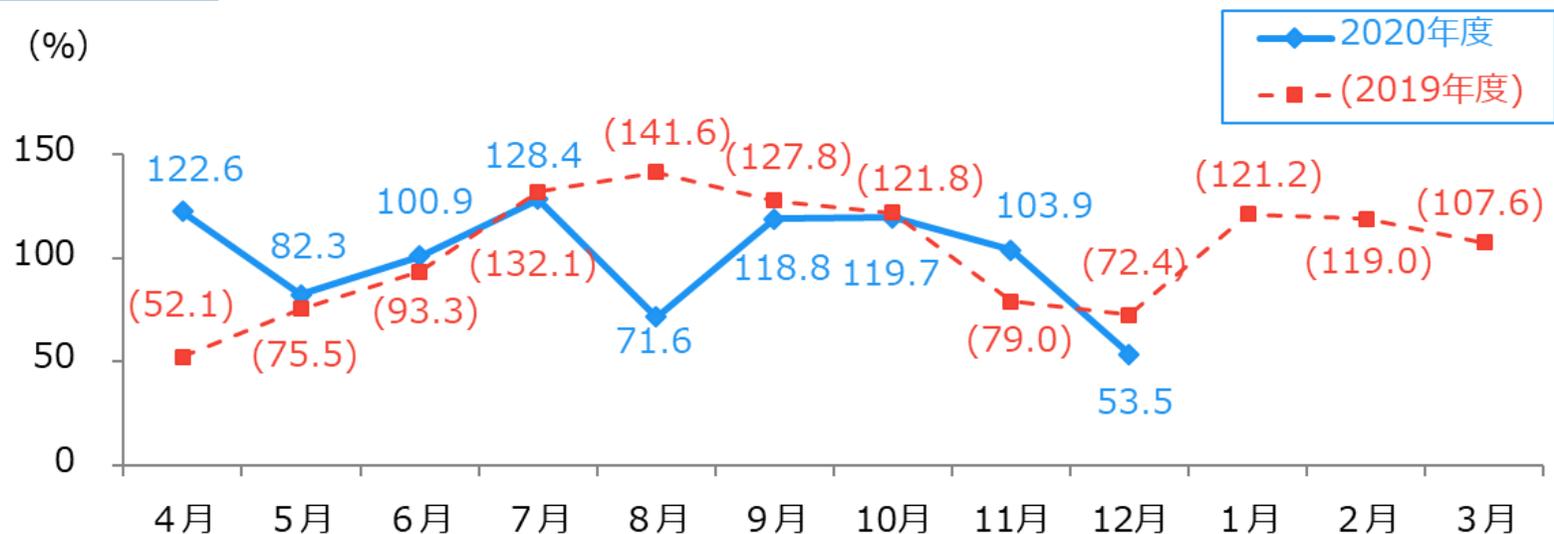


	2020年度 第3四半期	2019年度 第3四半期	前年差
石炭(万t)	194.5	167.1	27.4
重油(万kl)	6.2	3.7	2.5
原油(万kl)	1.5	2.0	▲0.5
LNG(万t)	30.2	20.6	9.6

[燃料諸元]

	2020年度 第3四半期	2019年度 第3四半期	前年差
石炭通関CIF (\$/ t)	76	105	▲ 29
原油通関CIF (\$/ b)	39	68	▲ 29
LNG通関CIF (\$/ t)	369	495	▲ 126
為替レート (円/\$)	106	109	▲ 3

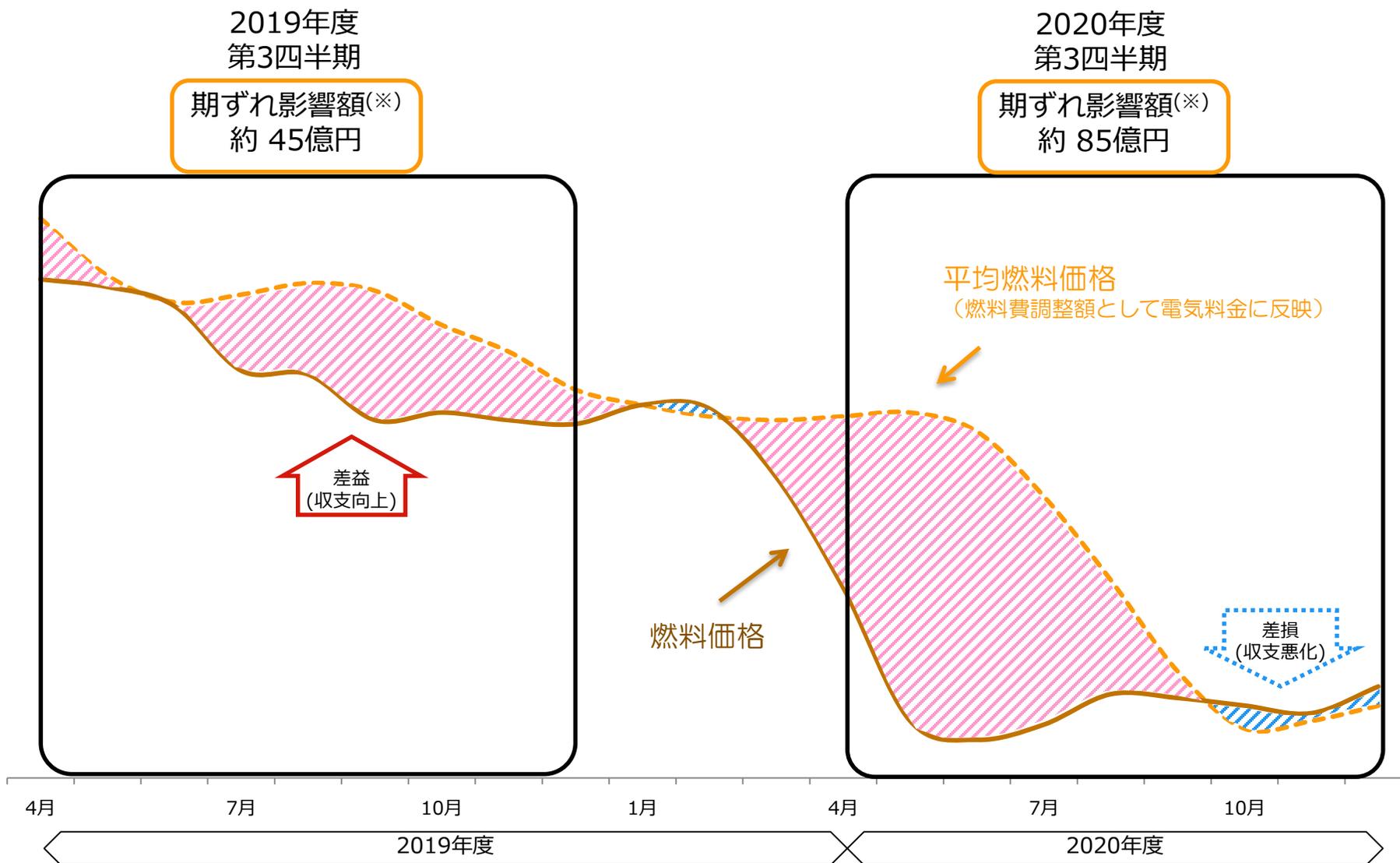
出水率の推移



主要諸元の需給関連費への影響額等

(億円)

	2020年度 第3四半期
石炭CIF(1\$/t)	4
原油CIF(1\$/b)	1
為替レート(1円/\$)	4
原子力利用率(1%)	2
出水率(1%)	1



(※) 燃調期ずれ影響額は、実際の燃料費調整額と燃料価格の適用に遅れが無いと仮定した場合の金額の差額。

(億円)

	2020年度 第3四半期	(参考) 2019年度
発電・販売事業	321	576
うち 再エネ	10	50
うち 火力	150	253
うち 原子力	142	190
うち 原子燃料	14	75
送配電事業	161	197
うち 送電	35	53
うち 変電	53	53
うち 配電	63	77
電気事業計	483	773
その他の事業	74	119
設備投資額 [※]	557	893

※未実現利益消去前

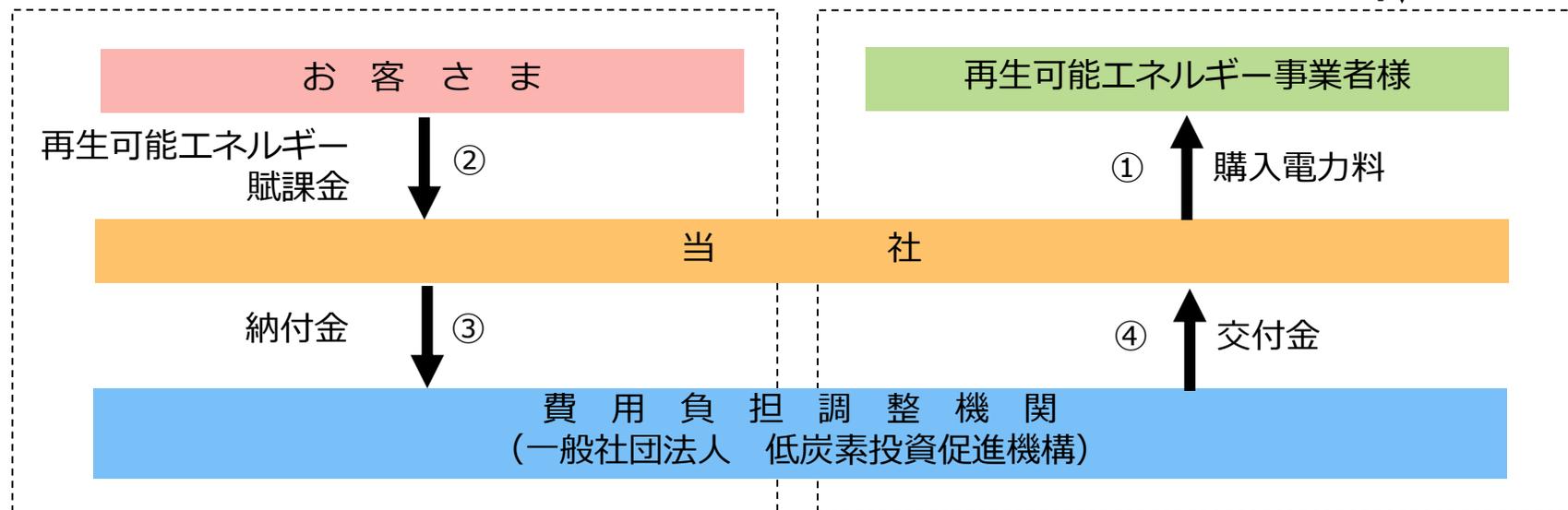
【伊方発電所の安全対策費の見通し】

(単位：億円)

		総額 (見通し)	2011～2020年度3Q 実績	
				(再掲) 2020年度3Q
設備対応	短期対策	約 720	717	—
	中長期対策	約 1,140	825	102
解析・評価など		約 240	240	—
合 計		約 2,100	1,782	102

2020年度 第3四半期 実績

↑↓ 金銭の流れ



単位：億円

② 再生可能エネルギー賦課金	413
当社が、お客さまから電気料金の一部として回収	
③ 納付金	413
費用負担調整機関は、当社から納付金を徴収	

① 購入電力料	1,048
当社は、再生可能エネルギー事業者様に購入電力料をお支払い	
④ 交付金	863
費用負担調整機関は、当社が買取に要した費用（電気価値分等を控除）を当社に交付	

おことわり

本プレゼンテーションに含まれている業績見通し、将来の予測に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社で判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。

実際の業績等につきましては、様々な要因により、記載されている見通し等とは異なる場合がありますことをご承知おきください。

なお、実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、当社の事業領域を取り巻く経済・社会情勢、エネルギー政策や電気事業制度、原子力規制の変更、競争の進展、気温変動等の気象状況、急速な為替や燃料価格の変動などがあります。



四国電力株式会社

しあわせのチカラになりたい。